

2024
10月~12月

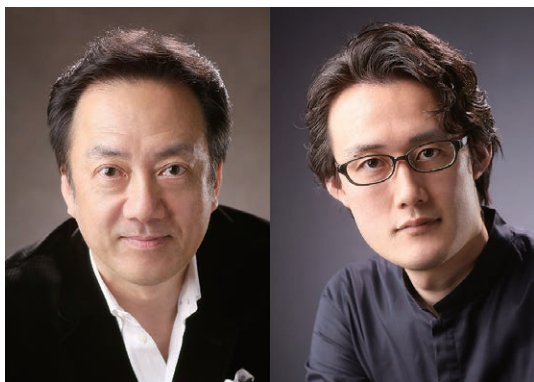
浜離宮ランチタイムコンサート

20th

浜離宮
ランチタイム
コンサート
since 2004.1



©TAISUKE OGAWA



vol.243 10/9(水)

1回券:7/10(水)発売

黒田 博 & 黒田祐貴 バリトン・デュオリサイタル
ピアノ:大貫瑞季

夢の親子共演、ついに実現! 華麗なるバリトンの饗宴!!

ロッシーニ: 歌劇《セビリアの理髪師》より「私は町のなんでも屋」
モーツァルト: 歌劇《ドン・ジョヴァンニ》より「馬鹿め、いい加減にしろ」(二重唱)
ドニゼッティ: 歌劇《ドン・パスクワレ》より「静かに、静かに」(二重唱)
大中恩: 犬のおまわりさん、おなかのへる歌、サッチャン ほか



vol.244 11/15(金)

1回券:7/27(土)発売

川本嘉子(ヴィオラ) & **矢野雄太**(ピアノ)

温かく色彩豊かなヴィオラとピアノで紡ぐ、ロマン派の傑作

シューマン: 《ミルテの花》より「献呈」Op.25-1、アダージョとアレグロ Op.70
おとぎの絵本 Op.113
シューベルト: アヴェ・マリア D839、すみれ D786
アルペジオーネ・ソナタ 短調 D821

©島崎陽子



vol.245 12/12(木)

1回券:8/28(水)発売

アンセットシス 山中惇史 & 高橋優介
(ピアノデュオ)

1台4手から2台ピアノまで、176鍵で奏でる壮麗な音楽世界

モーツァルト: アンダンテと5つの変奏ト長調 K.501、幻想曲 二短調 K.397 (高橋独奏)
ロンド 二長調 K.485 (山中独奏)、4手のためのソナタ ハ長調 K.521
ガーシュウィン(アンセットシス編):
ラブソニー・イン・ブルー ~Tribute to the America's history~

©TakafumiUeno

各回11:30開演(11:00開場)  浜離宮朝日ホール

料金(全席指定・税込) / 3公演セット券 8,000円 各1回券 3,000円

3公演セット券

7/10(水)10:00発売

チケットのお申し込み

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く 10:00~18:00)

朝日ホール・チケットセンター 検索

■イープラス(各1回券のみ): <https://eplus.jp/asahihall/>

主催:朝日新聞社/浜離宮朝日ホール お問合せ:朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990(日・祝除く 10:00~18:00)

※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用くださいませ(要予約)。【託児サービスのお問合せ・お申込み】イベント託児・マザーズ:0120-788-222 ※都合により公演内容が変更となる場合がございます。



2024 Hamarikyū Lunchtime Concert



黒田博 (バリトン) Hiroshi Kuroda, Baritone

京都市立芸術大学卒業。東京藝術大学大学院修了後、イタリアにて研鑽を積む。時代を問わぬ幅広いレパートリーを持ち、新国立劇場、日生劇場、びわ湖ホール、二期会などの主催公演でモーツァルト4大オペラの他、ワーグナー『ニュルンベルクのマイスタージンガー』『ローエングリン』『タンホイザー』『パルジファル』、ヴェルディ『椿姫』『アイダ』『オテロ』『ファルスタッフ』、プッチーニ『ラ・ボエーム』『蝶々夫人』『トスカ』など様々なオペラに出演。新国立劇場では『軍人たち』『ラインの黄金』『フィデリオ』『ウェルテル』などの他邦人作品にも多数出演し、市川團十郎(十二代目)演出による『夜叉』ほか『天守物語』『黒船』『修善寺物語』『鹿鳴館』等に主演。的確な音楽作りと高い演技力で日本オペラ界を牽引する存在として活躍。また、度々出演を重ねている『NHKニューイヤーオペラコンサート』では歌唱のみならず司会者としても出演する他、NHK『プレミアムシアター』にて(ご案内)役を務めるなど、多彩な才能を発揮している。本年9月二期会『ゴジ・ファン・トゥッテ』ド・アルフォンソ、12月神戸文化ホール開館50周年記念『ファルスタッフ』タイトルロールが予定されている。平成30年度京都府文化賞功労賞受賞。国立音楽大学教授。二期会会員



黒田祐貴 (バリトン) Yuki Kuroda, Baritone

東京藝術大学首席卒業。在籍中に安宅賞、卒業時に大賀典雄賞・松田トシ賞・アカンサス音楽賞・同声会賞受賞。宗次徳二特待奨学生。同大学院首席修了。修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞。武蔵舞奨学金を受け渡伊、キジアーナ音楽院にてディプロマを取得。第87回日本音楽コンクール声楽部門第2位、岩谷賞(聴衆賞)受賞。第20回東京音楽コンクール声楽部門第3位受賞。2021年兵庫県立芸術文化センター『メリー・ウイドウ』タニロでオペラ・オペレッタデビュー。以降、アントネッロ主催『ジュリオ・チューザレ』アキッラ、日生劇場『セビリアの理髪師』フィガロなどを演じる。また、ベートーヴェン『第九』、バッハ『口短調ミサ』、ウォルトン『ベルンザールの饗宴』などのソリストとして、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団、オルケストラ・ヴァン・ギヤルドなどと共演。ドイツリート研究にも積極的に取り組んでおり、独・カールスルーエにて研鑽を積む。日本コロムビア(Opus One)レーベルより『Meine Lieder』リリース。2025年3月びわ湖ホール/阪信朗プロデュースオペラ『死の都』にフランクで出演予定。二期会会員



大貫瑞季 (ピアノ) Mizuki Ohnuki, Piano

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、東京藝術大学器楽科ピアノ専攻卒業。第5回日本ピアノ歌曲伴奏コンクール第1位。第88回横浜新人演奏会出演、横浜市長賞(第1位)受賞。他、多数のコンクールで入賞。東京藝術大学声楽科、及びオペラ科非常勤講師、二期会オペラ研修所ピアニスト、シンフォニーヒルズ少年少女合唱団、カマラド横浜ピアニスト、クオーレ・D・オペラ音楽スタッフを務める。



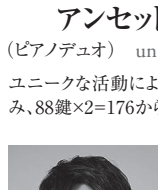
川本嘉子 (ヴィオラ) Yoshiko Kawamoto, Viola

1992年ジュネーヴ国際コンクール・ヴィオラ部門最高位(1位なしの2位)。96年村松賞、97年第7回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2015年東燃ゼネラル音楽賞・奨励賞受賞。ソリスト・室内楽奏者として最も活躍しているヴィオラ奏者の1人。京都アルティミスト四重奏団、AOI・レジデンス・クルテットのメンバー。タンクルウッド、マールボロ、タボス、東京の夏、霧島音楽祭、サイトウキネン、小澤音楽塾、水戸室内管、アルゲリッチ音楽祭等に参加しアルゲリッチやバシュメットなどと共演し絶賛を博している。チョン・ミンフンとの室内楽では日本・韓国公演も行っている。1991年東京都交響楽団に入団。1999年より2002年退団まで首席奏者。2017年~21年までNHK交響楽団首席客演奏者を務める。ソリストとして、これまでにガリー・ベルティーニ、ジャン・フルネ、ペーター・マークなどの著名な指揮者と共演。小澤音楽塾、愛知室内オーケストラでは弦楽器アドバイザーとして、後進の育成にも積極的な力を注いでいる。類稀なる表現力とテクニックで聴衆を魅了し、日本を代表するヴィオラ奏者の一人として常に第一線で活躍している。



矢野雄太 (ピアノ) Yuta Yano, Piano

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業後、同大学院修了課程修了。その後渡伊、ミラノ市立クラヴァディオ・アッパード音楽院指揮科を経て、ミラノ・スカラ座研修所にて指揮、コレペティティオンを学び、修了。第3回チェルカスキー国際ピアノコンクール、チェルカスキー特別賞。第23回リナサラガッロ国際ピアノコンクール、パッハ特別賞。第13回アントニオ・イボリターノ国際ピアノコンクール第1位。第1回クライスレリアーナ国際ピアノコンクール第1位。他国内外のコンクールにおいて、優勝、入賞多数。ヨーロッパ、アジア、日本各地でリサイタル、室内楽、コンチェルトソリストとして演奏を行い、著名な楽器奏者、歌手とも多くの演奏会、音楽祭にて共演する。指揮者としては『カヴァレリア・ルスティカーナ』等を指揮、ミラノ・スカラ座(はじめに音楽、次に言葉)、『ジャンニスキッキ』、『リゴレット』、子供の為の『チェレントラ』、上海・上音オペラハウス『魔笛』では、アシスタントを務める。イタリアにて、Mdiアンサンブル、ミラノクラシカ室内管弦楽団等を指揮する。東京藝術大学非常勤講師。



アンセツシス (ピアノデュオ) un sept six

作曲家・ピアニストの山中惇史と高橋優介によるピアノデュオ。演奏・創作(作曲)の双方で活動を展開する2人により2020年に結成、独自の作編曲作品を軸にプログラミングするユニークな活動により注目を集める気鋭のユニットである。アンセツシスとは「176」のフランス語読み、88鍵×2=176から由来する。2台のピアノの176鍵盤を縦横無尽に駆使し、新たな世界を探る。



山中惇史 (ピアノ、作曲・編曲) Atsushi Yamanaka, Piano, Composition and Arrangement

東京藝術大学音楽学部作曲科を経て同大学音楽研究科修士課程作曲専攻修了。後に同大学器楽専攻ピアノ科卒業。第26回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位受賞。器楽、室内楽、合唱など多数がヤマハミュージックメディア、カワイ出版などから出版されている。またピアニストとしては2018年にリサイタル・デビュー。共演者としても絶大な信頼を置かれ、国内外の著名なアーティストに指名を受け共演を重ねる。ピアニスト、作曲家、アレンジャーとして参加した各CDはレコード芸術誌にて特選盤、準特選盤に選出されている。東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団など多数のオーケストラとの共演、作品が演奏されている。2023年2月最新アルバム『ショパン-旅路-』を日本コロムビアより発売。



高橋優介 (ピアノ、作曲・編曲) Yusuke Takahashi, Piano, Composition and Arrangement

上野学園大学音楽学部ピアノ科を卒業。第10回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞受賞。NPO法人芸術・文化 若い芽を育てる会第5回奨学生。ピアノを齋藤由里子、横山真子、宮本玲奈、横山幸雄、久保春代、川田健太郎、草冬香各氏に師事。在学中から作曲を高島亜生、田中範康各氏に師事。これまでに、飯森範親、前橋汀子、上野耕平、三浦一馬ら各氏と共演。ヴィオリストの今井信子氏が毎年冬に開催していた小樽ヴィオラマスタークラスで3年間アシスタントピアニストを担当。ソロだけでなく室内楽やピアノデュオとしても意欲的に活動。

チケ得

朝日新聞 東京本社 ビル2階

ホットドックをご注文の方 **セットドリンク** **サイズアップ無料!**

※浜離宮ランチタイムコンサートのチケットをご提示ください※公演当日限り有効



朝日ホール = 公式 =

(旧Twitter)

主催公演の最新情報を随時発信しますので、ぜひ「フォロー+いいね!」をお願いいたします!

浜離宮朝日ホール @HamarikyūAH
有楽町朝日ホール @YurakuchoAH

浜離宮朝日ホール

東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞社 新館2階
TEL.03-5541-8710

交通のご案内 | 都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅A2出口すぐエレベーターはA3出口

Web会員募集中

特典1 **登録料 年会費無料**

特典2 **会員向け 先行販売**
※先行販売を実施しない公演もあります。

特典3 **24時間 購入可能**

特典4 **座席選択が 可能**

特典5 **最新情報のお届け**

お申し込み **朝日ホール・チケットセンター** 検索

※「会員登録」ボタンからご登録ください。